



GOODBYE PERIO messengers!



Goodbye Perioプロジェクトの志が、
メンバーから大切な人へ。
そしてそのまた大切な人へと無限に広がっていくのです。
まるで一人ひとりが“グッペリメンバー”
となって活動するかのように!、
今回ご紹介する4名は、
まさにそんな行動力のある方たちです。

そして、彼らに共通するのが
「自分の大切な人にも伝えてあげたい」という
想いを持ち始めたこと。

情報を得た人々の生活は、少しずつ変わっていきます。
どうしてフロスを習慣にするべきなのか。
お口が健康だとどんないいことがあるか——。
積極的にオーラルケアするようになったり、
毎日口の中を見るようになったり、
歯科医院に通うようになったり……。

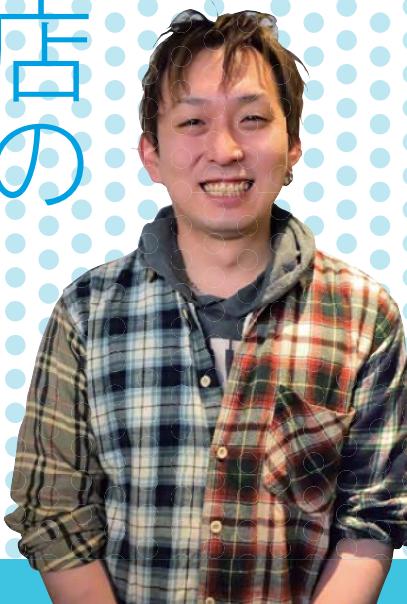
1 | Goodbye Perio プロジェクト

4月4日 歯周病予防デー 特別企画

「ほかの人にも 教えてあげなくちゃ！」

歯周病予防の大切さを知った人たちには、
“伝えたい”気持ちが芽生えています

お店の
常連さん！



春木 大地さん・26歳
セレッジ Bar CeReZoのマスター

お父さん
に！



内野 美香さん・30歳
パッケージ製造メーカー 営業事務

お客様に！



望月 洋さん・38歳
生命保険会社 営業

ママ友に！



田中 和美さん・33歳
二児の母

教えてもらう立場から、教える立場になりました！



“生命保険の出番が
なくて済むように”
お客様にも教えてあげたい

歯科衛生士さんに自分の口の中の菌を見せてもらったのですが、「おお、いるな」という感じでした。一番ショックだったのは、その菌が口臭の原因になるという話！ 営業だから今までいろいろ気を使ってきたんです。うがい薬を使ったり、ミントのガムやタブレットを食べたり。でも、もっと根本的に改善する方法があったんですね。それからは毎日フロスをしています。1ヶ月で朝起きたときのにおいを感じなくなったので、効果あるなって思います。お客様の前でも自信をもつて話せますよ！

歯周病は全身の病気にも関わっているそうなので、お客様にも伝えなければと思います。僕が売っているのは生命保険ですから、役に立つのは病気になつたときか亡くなったとき。でも本来は、出番がないほうが多いんです。仕事というより人として、「ずっと健康でいるためでできることがある」って知らせたいですね。年末のご挨拶でカレンダーを送るとき、フロスの情報も一緒に送つてみようかな。「僕はこういう方法で健康を保っていますよ」と。



田中 和美さん・33歳／二児の母

(グッペリ事務局スタッフの友人)

フロスのことを教えてもらったときはピックリしました。歯ぐきの中に通してみると、すごい汚れが出てきましたから。それに、小さな子どもにも必要だと。というのは初めて知りました。今では、私も息子も毎日欠かさず通しています。息子はフロスを見せながら「やる？」と声をかけるだけで、喜んで膝の上に乗ってくるんですよ…

教えてもらったことは全部、ママ友たちにも伝えています。「フロスって大事みたいだよ」とか、「歯磨きを痛がるときは、歯ぐきを指で隠しながら磨くとい

みたい」とか。母親だったら子どものためになることは知りたいもの。せっかくいい情報をもらつたんだから、みんなに使って思つうんです。最近は、離乳食や赤ちゃんグッズ、病院や公園の話だけじゃなく、歯についての情報交換が増えてきました。今まででは教えてもらう立場だったけど、すっかり教える立場になりました！



As a Mother



望月 洋さん・38歳／生命保険会社 営業

(勤務先で行なわれたグッペリ活動に参加)



内野 美香さん・30歳／パッケージ製造メーカー 営業事務
(メンバー・内野真美さんの妹)



昔から歯磨きグッズが好きだったり矯正をしたりと、歯科に興味がありました。姉が歯科衛生士になってからは、それがますます強くなりましたね。先日も「ドラッグストアでこんなクリーニングの機械出てたけど」と聞いていたら、「そんなのダメ。歯医者さんでやつてもらつたほうがいいよ」と。いつも正しい情報を教えてもらえるので助かります。 스스로使うようになったのも姉の影響です。歯周病と全身疾患の関係を聞かされて、「口のケアってやっぱり大事!」と実感しました。

私自身はもちろんだけど、やっぱり一番頑張ってほしいのは父です。ずっと若々しく元気でいてほしいし、健康な歯

まだ間に合うお父さんに、根気よく伝えていきたい

でおいしく食べてもらいたい。「今からでも間に合うからやったほうがいい」と姉がよく言うのですが、私も「そうだよ!」ってかぶせてます(笑)。娘の言うことはなかなか素直に聞き入れてもらえないけれど、姉と一緒に根気よく伝えたいですね。

歯周病予防の大切さやお口の健康を守る価値は、歯科衛生士を起点にどんどん広がっていきます!

今年の歯周病予防デー。あなたは誰に、どんなことを伝えますか?

メンバー登録はコチラ! ▶

<http://perio.tuftclub.jp>

お店を “体にプラスになること”を 広める場所に!



春木 大地さん・26歳／Bar CeReZoのマスター
(お店で行なわれたグッペリ活動に参加)



昔から両親がマクロビオティック※のレストランをやっていたので、常に健康を意識する環境で育ちました。自分の食事もお店で出す食事も、自然と氣を使うようになりましたね。たとえば塩は一切使わず、油はオリーブオイル。添加物の入った食材も避けています。食事をした後に来るお客様が多いから、できるだけ体に負担のかからないものが出したい。とにかく健康は大事。そう思っているから、歯周病予防の話を聞いたときは「これはお客様にも!」って思いました。

実際に常連のお客さんを集めて、歯

周病予防のイベントをしてもらいました。普通なら「バーで?」と思われるかもしれません。でもお客様とはよく健康の話をしているので、フロスの実習も違和感なかつたんじゃないかな。後日「あのときのフロスがほしい」って頼まれたりもしましたよ。

人に会うと新しい知識が入ってきてます。そうして僕は人に助けてもらつてきたから、みんなの役に立つことをしたい。自分の店を、みんなのプラスになることを広める場所にしたいって思ってるんです。2回目のイベントもすでに企画していますよ…

※ 玄米を主食、野菜や漬物や乾物などを副菜とする食事法